

報告事項

(1) 理事会承認事項

一 令和5年度 事業報告 (自令和5年4月1日～至令和6年3月31日)

1. 概況

令和5年度は5月の連休明けから新型コロナウイルス感染症が5類に変更になり、対面での活動が再開してきました。4年ぶりに特別講演会も開催しました。令和5年度も公益法人の理念を念頭に置き、公益事業認定を受けた「税環境改善事業」と「地域環境改善事業」を中心に、感染防止対策に配慮して事業活動を実施しました。

2. 公益活動

(1) 税環境改善事業

① 研修事業

● 税務研修会・年末調整説明会の開催

7月の「税務研修会」は会場を借りての研修会を行わずに、YouTubeを使った研修会を開催しました。講師は税務署の担当で最新の税制改正情報をお伝えしました。終了後には音源を当会ホームページから聞けるようにしました。また事務局において、税制・税務に関する資料・冊子の無料配布を行いました。

11月に開催した「年末調整説明会」は4年ぶりにデザインプラザの2階ホールを借りての開催となりました。講師は税務署の担当で年末調整事務を中心に説明頂きました。また当日は税務署の関連資料の他に、税制・税務に関する冊子の無料配布も行いました。

開催日	テーマ	講師	会場	参加者数
令和5年 7月17日 公開	税務研修会(YouTube公開) 1.インボイスの最終チェック 2.印紙税について	防府税務署 法人課税部門 森貴法統括官	YouTube 「防府法人会」	158回 (再生数)
令和5年 11月7日	年末調整説明会(秋の税務研修会) 1.今年の年末調整について 2.インボイス制度について 3.電子帳簿保存法について	防府税務署 法人課税部門 古谷統括官	デザインプラザ2階 ホール	135名

② 広報事業

● 「税を考える週間」を中心とする税の広報活動

期間中は、地元FM局の「FMわっしょい」にて税に関する番組を企画し、法人会の活動やe-TaxをPRするなど、広報活動に取り組んだ。

日 程	内容	担当者
令和5年 11月6日	特別番組『みんなにきいてみよう！税の話』 税を考える週間について 他	塩見防府税務署長 澤田法人会会長
11月7日	特別番組『みんなにきいてみよう！税の話』 青年部会の社会貢献・租税教育について	青年部 岡本副部会長 古木幹事

同じく期間中に、防府地区納税貯蓄組合連合会が毎年行っている中学生の「税についての作文・習字」事業に協賛し、作文と習字部門の「防府法人会会長賞」として、12月12日に佐波中学校の生徒を表彰した。

さらに次世代を担う児童生徒への租税教育の重要性に基づき、租税教育推進協議会の協力を得て、税金の使い道を分かりやすく説明した社会科副教材「私たちを支える税」の下敷きを作成した。下敷きは市内の中学3年生とその関係者に1,300部配布した。

11月12日の地域イベントに於いては、他の税務関係団体と共に街頭の納税キャンペーンに協

賛し、「絵はがきコンクール優秀作品ティッシュ」等を約 500 部提供した。

さらに女性部会では、12 月 2 日からルルサス防府で開催されたクリスマスイルミネーションに参加。「税で支える幸せますツリー」と題してクリスマスツリーを飾り、e-Tax 利用推進や税に関する理解を深めてもらう内容とした。

● ホームページ及び広報誌による税情報の発信

税の最新情報や地域の情報を掲載した会報「ほうふ」や全法連発行の税情報冊子「ほうじん」を、会員だけでなく、ルルサス防府・東山口信用金庫各支店などで広く市民に配布した。

各研修会等の情報を地元新聞や地域情報誌に掲載し、法人会の活動や税情報を広く広報した。また（公社）防府法人会ホームページでは事業活動の情報だけではなく、収支報告・財産目録・役員名簿等も公開している。

（ホームページ）<http://hojinkai.zenokuhohjinkai.or.jp/houfu>

■令和 5 年度に発行した法人会報「ほうふ」は下記の通りです。

会報	発行日	発行部数	頁数	送付先
No. 81	令和 5 年 8 月 7 日	1,000 部	12P	会員・ルルサス防府・東山口信用金庫各支店 他

■全法連発行の「ほうじん」の配布は次の通り。

ほうじん	発送日	送付部数	送付先
春号	令和 5 年 5 月 16 日	900 部	会員・ルルサス防府・東山口信用金庫各支店 他
夏号	” 8 月 7 日	900 部	会員・ルルサス防府・東山口信用金庫各支店 他
秋号	” 10 月 26 日	900 部	会員・ルルサス防府・東山口信用金庫各支店 他
冬号	” 12 月 21 日	900 部	会員・ルルサス防府・東山口信用金庫各支店 他

③ 租税教育活動

● 租税教室

青年部会では、次世代を担う児童や生徒たちに税についての理解と意識啓蒙を促すことを目的として、租税教室を毎年開催している。令和 5 年度は小学校 4 校の租税教室に伺い、それぞれビデオやマグネット教材を使って租税教室を行った。

日付	学校名	対象
令和 5 年 5 月 15 日	中関小学校	小学 6 年生 116 名
” 5 月 25 日	佐波小学校	小学 6 年生 62 名
” 6 月 2 日	松崎小学校	小学 6 年生 105 名
令和 6 年 1 月 26 日	新田小学校	小学 6 年生 92 名

● 税金クイズ大会

小学校租税教室の中で簡単な税金〇×クイズを行った。

● 税に関する絵はがき等の表彰

女性部会では租税教育活動として「第 14 回税に関する絵はがきコンクール」を開催し、市内小学 6 年生を対象に夏休みに作品を募集。8 校 448 点の応募があり、最優秀賞 1 点、防府税務署長賞 1 点、優秀賞 5 点、入賞 20 点と優秀校 1 校を専門家の指導の下選考し、最優秀賞と税務署長賞の受賞児童を表彰した。優秀作品は、11 月 10 日から 24 日まで、市内の「ルルサス防府 2 階メインロビー」にて展示を行った。

④ 税制提言活動

● 税制及び税務に関する提言事業

税制改革面では、防府法人会税制委員会で検討した「令和 6 年度税制改正要望事項」を山口県

連に提出し、山口県法人会連合会で検討し取り纏めて、全法連経由で国会に要望陳情した。

地方自治体への取り組みは、12月15日に「令和6年度税制改正要望書」を池田防府市長、田中市議会議長に手渡し陳情した。

○地方自治体首長に対する陳情活動は、次の通り。

実施日	面談者	面談場所	陳情者
令和5年 12月15日	池田豊防府市長 能野英人副市長	市長室	澤田会長 尾崎副会長 杉山委員長
	田中敏靖市議会議長 曾我好則副議長	議長室	澤田会長 尾崎副会長 杉山委員長

(2) 地域環境改善事業

① 社会貢献事業

● 献血事業

献血活動は青年部会を主体として実施。税務署での献血活動では、法人会役員企業及び会員企業への協力を要請した。

実施日	場所	参加人数	備考
令和5年 11月16日	防府税務署 駐車場	献血者37名 青年部11名	防府税務署と防府法人会の 共同開催

● 防犯パトロール事業

11月17日、防府駅前合同巡視に青年部より9名参加、防府駅前・イオン防府・ルルサス防府等を中心に防犯パトロールを実施した。

● 寄贈・募金活動

女性部会では、社会貢献活動として「ペットボトルキャップ」を各自が家庭で集めて8月21日に防府市社会福祉協議会に届けた。その際に併せて今必要とされる福祉用品として「点字盤」4台とうちわ100本を防府市社会福祉協議会へ寄贈した。

青年部会では、「防府地区防犯ボランティア連絡協議会」の各団体の活動に賛同し、毎年防犯用品の寄贈を行っており、11月14日に星山部会長と、松富副部会長・吉村副部会長・岡本副部会長が防府警察署を訪れ、防犯啓蒙用バルーン1000個、エコバック120個、ポリスボールペン100個を防府地区少年相談員連絡会へ寄贈した。

さらに、山口県青少年育成県民会議の「家庭の日」運動にも賛同し100部の「家庭の日カレンダー」作成費用を助成、地場産業イベント会場等で無料配布した。

② 経営支援事業

● 講演会事業

毎年、時事問題・経済情勢など幅広いテーマで講演会を開催。コロナ禍で3年ほど開催を見送っていたが、令和5年度は周南市ご出身の藻谷浩介氏を招き講演会を開催した。聴講は無料で、会員企業だけでなく地元広報誌等を通して市民にも参加を呼びかけ、当日は多くの参加者があった。

実施日	テーマ	講師	会場	参加者
令和5年 10月19日	『防府市の経済をもう一段元気にするには、何をすべきなのか？～交通インフラ整備でも何かの誘致でもない、本当に必要なこと』	藻谷浩介氏	デザインプラザ 防府2階ホール	135名

3. 共益関係

(1) 会員支援事業

① 福利厚生制度の紹介

厚生委員会では、企業の防衛と経営者の生涯保障とともに法人会の財政基盤となる「福利厚生制度」を会員企業に紹介した。

■ 経営者大型保障制度推進（大同生命保険㈱）

経営者大型総合保障制度の単位会加入状況は134社で加入率18.4%。新規企業は目標5社に対し実績3社でした。取扱企業数は目標28社に対し24社でした。役員加入率は目標80%に対して82.3%でした。ビックハートネットワーク紹介成約実績は目標5社に対して5社。新契約保証金額は、目標9.1億円に対して9.1億円。

■ ビジネスガード（AIG損害保険㈱）

新規企業加入目標15社社に対して12社、加入目標155社に対して151社となりました。今年度純増数-4社今年度累計保険料は54,701千円で、前年比97.1%でした。

■ がん保険・医療保険（アフラック生命保険㈱）

がん保険制度は、実績9件、加入会員数102社、加入率14.17%でした。医療保険制度は、新規実績1件、加入会員数は47社、加入率6.53%でした。

② 会員増強運動

会員増強運動では組織委員会を中心に各自目標を立てて加入勧奨を行い、新規の会員獲得活動を行ったが、廃業等で退会される会員が多く、管内法人加入率は49.5%となり初めて50%を下回った。防府税務署管内の昨年度の新設法人に対しては、令和6年1月に冊子「新設法人のための税金ガイド」と法人会への入会勧奨書類を個別に送付した。

●令和5年度末の会員数は次の通り。

期首会員数764社（内正会員715社、賛助会員49社）

5年度入会16社（内正会員12社、賛助会員4社）

5年度退会28社（内正会員26社、賛助会員2社）

5年度純増-12社（内正会員-14社、賛助会員2社）

期末会員数752社（内正会員701社、賛助会員51社）

管内法人数1435社 法人賛助含む会員数711社 法人加入率49.5%

③ 会員支援事業

令和5年度は総会後の異業種交流会を4年ぶりに開催し、会員同士の交流を深めた。青年部では、8月23日に親睦ボーリング大会を開催。19名が参加し部会員相互の交流を深めた。女性部会では、視察研修活動として11月21日に14名で、澤田建設㈱KAZAGURUMAキャンパスを訪問後、昼食交流会を開催し、教養を高めると共に会員相互の親睦を深めた。

4. 管理関係

役員会・委員会・部会・その他の会議については、当会HPにて掲載しています。

（ホームページ）<http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/houfu>

* 事業報告の付属明細書

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。